

# 政策調整会議の概要

開催日 令和4年2月10日(木)

## ◎項目

- 1 令和3年12月分の時間外勤務の実績について【総務部】
- 2 その他

## ◎内容

- 1 令和3年12月分の時間外勤務の実績について【総務部】

総務部より、令和3年12月分の時間外勤務の実績について説明が行われた。

(総務部)

令和3年12月分の1人当たりの時間外勤務の実績は、前年度比で20%以上減少した。12月までの累計では、昨年度とほぼ同じ水準である。時間外勤務の上限が設けられたことも踏まえ、一部の職員に業務や時間外勤務が偏ることのないよう、適切な業務管理等に努めるとともに、勤務時間管理を徹底するようお願いする。

- 2 その他

商工労働部より新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業者向け給付金制度について、中山間振興・交通部より過疎地域の追加について説明が行われた。

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業者向け給付金制度について

(商工労働部)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業者向けの給付金について、本日の高知新聞に広告を掲載した。新型コロナウイルス感染症対策臨時給付金については、要件を満たす全業種の中小企業者等が対象であり、飲食業に限定したものではない。各部局においては、所管する団体への周知をお願いする。

- 過疎地域の追加について

(中山間振興・交通部)

令和2年国勢調査結果により、非過疎であった宿毛市が全部過疎に、一部過疎であったいの町が全部過疎に指定され、香南市の吉川村が新たに過疎地域とみなされる区域に追加された。全国の過疎市町村は計885となり、全体の51.5%に上る。

- 副知事

3点をお願いする。1点目は、時間外勤務の縮減について。時差出勤やテレワークを積極的に活用し、一部の職員に過度な負担をかけることのないよう、しっかりと組織で対応していただきたい。

2点目は、NHKの朝の連続テレビ小説で牧野富太郎博士をモデルとする「らんまん」の放映が決定された。コロナ禍で大変厳しい本県観光業界の起爆剤となる。令和5年4月からの放映であり、限られた時間の中で県内の観光事業者、市町村などと連携し、官民協働で大きなキャンペーンを打ち出す必要がある。観光振興部が中心となり、ワーキンググループを立ち上げる。関係部局にあっては、しっかりと情報を共有し、強力でスピード感をもって取り組むようお願いする。

最後に、まもなく2月県議会定例会が開会する。登壇する議員の質問の趣旨をよく把握するようお願いする。